

# くずは

2019. 3. 10  
発行 くずはの家  
〒257-0031 秦野市曾屋 1137  
TEL&FAX 0463(84)7874

## 今月の話題 とんぼのせせらぎにホタル復活？！

ちょうど一年前、「とんぼのせせらぎ」のゲンジボタルは全滅したので、2018年初夏にホタルの飛翔発光は見られないのではないかとの記事を書きました。

17年9月半ばから水路の水が涸れ始め、18年2月には流路全ての底にひび割れができるほど、完全に干上がってしまい、ほとたるの幼虫がその餌のカワニナも含めて、全滅してしまったと思われたからです。水涸れの原因は、古い秦野水道の水源井戸から「とんぼのせせらぎ」に水を送る鉄管が老朽化のため折れてしまったことでした。記事を書いた後、3月27日にボランティアの皆さんが仮補修をし、水路に水が戻ってきました。また、6月上旬には業者が入って折れた鉄管は完全に元通りになって、水量も安定して流れるようになりました。

4月7日に「とんぼのせせらぎ」と同じ水の流れる秦野水道の下流で、カワニナを約1.4kg採取し、干上がってカワニナのいなくなった水路に撒いて、生態系を元に戻す準備をしました。ここに、葛葉川対岸の「ほとたるの里」から孵化幼虫を移動させ、2019年以降のホタルの復活を考えました。「5

年くらいで元に戻ればいいなあ」と考えていましたが、何と嬉しい誤算がありました。

18年5月11日に「ほとたるの里」で最初のホタルが2匹飛びました。その後順調に数が増えていった5月19日、「とんぼのせせらぎ」に1匹のホタルが飛んでいました。川を渡ってきた迷い虫だろうと思っていたところ、22日に4匹、24日に8匹と数が増え、6月1日には最大39匹のホタルが飛びました。これはもう迷い虫なんかじゃありません。送水管の湧き出し口付近にわずかに残った湿り気の中で、ホタルたちは生き延びていたのです。

「とんぼのせせらぎ」の過去の最大数からすれば1/4ほどですが、全滅だと思っていたものが1/4も生きていました。ホタルの生命力には本当に驚かされました。

今年(2019年)に入って、「とんぼのせせらぎ」の水路には生きたカワニナと共に、たくさんの白っぽいカワニナの殻



2/23 見つけて調べる火山灰  
～火山灰から知る秦野盆地 14人



2/24 ちびっこあつまれ 冬のしぜん 23人

### 2月23日(土) 見つけて調べる火山灰 ～火山灰から知る秦野盆地 参加者14人

葛葉峡谷を歩き、富士・箱根・古富士の3種類の火山灰を採取して洗い出し、残った鉱物のプレパラートを作りました。鉱物をじっくり顕微鏡で見て、それぞれの火山灰の特徴を観察しました。

### 2月24日(日) ちびっこあつまれ 冬のしぜん 参加者23人

くずはの広場でヤマアカガエルの卵を触ったり、おたまじゃくしやヒマワリの種を食べるヤマガラやふきのとうを見ました。その後はムクロジの石けん水作り、カブトムシの幼虫の観察等冬ならではの動植物とのふれあいを親子で楽しみました。

**参加者の声**  
・最後にみた小さい粒々すばらしかった。川の中初めて歩いた所もどうしてこんな風になったのか考えると楽しくなる。  
・顕微鏡観察は、予想以上に面白く興味深かった。満足しました。  
・地層の名前でKmp という意味がわかった。(見つけて調べる火山灰)  
・カブトムシのような虫がでかくてびっくりした。(ヤマアカガエルの) たまごをうむときのなきごえをはじめてきました。  
・普段の公園あそびではなかなか発見できない冬の自然を見つけれられてよかったです。(ちびっこあつまれ)

日時	テーマ	講師・指導	定員・費用	受付開始
3月23日(土) 9:30~11:30	<b>春の野鳥観察</b>	えのきの会野鳥分科会 くずはの広場指導員	小学生以上 30人	2月23日
3月28日(木)~31日(日) 9:30~16:30 <b>春休みミニ企画 「小さな生き物 標本展」</b>				
3月30日(土) 9:30~11:30	<b>講演会 楽しいコウモリのお話</b>	講師：大沢夕志・啓子氏 (コウモリインタープリター)	小学生以上 40人	2月28日
4月21日(日) 9:30~	<b>くずはの家 自然観察指導員養成講座</b>	連続講座 第一回 講師：足立直義氏 くずはの広場指導員	中学生以上 30人 年間3000円	3月15日
4月27日(土) 9:30~11:30	<b>秦野の地下を探ろう</b>	えのきの会岩石分科会 くずはの広場指導員	小学生以上 30人	3月27日
4月29日(月祝) 9:30~16:00	<b>春のつどい</b> グリーンオリエンテーリング、紙コップグライダーを作ろう！ 石ころ絵にチャレンジ(先着100人)、もりりんと遊ぼう、秦野名水喫茶			当日受付

が目につくようになりました。ホタルの幼虫の食跡です。せせらぎに多くの幼虫が育っている証拠でしょう。

こうなったら「5年で復活だあ」なんて言ってもらえません。今年、最盛期の半分、2020年には完全復活となるように、水路の整備をしっかりとしていきたいと思います。

文・写真：くずはの広場 高橋孝洋

## くずはの家のボランティア活動

☆ 2月の活動  
定例 2/3(日)ストーブに使う薪の移動と落ち葉掃きを行いました。2/21(木)キーホルダー用木材の加工、薪割り、樹木の名札点検とシュロ縄の交換を行いました。  
花壇の会 2/7(木)落ち葉掃き、剪定、枯れ草とり、種まき用プランター作り、リンドウの種まきを行いました。  
とんぼのせせらぎ 2/28(木)雨のため活動はありませんでした。

☆ これからの活動  
定例 3/21(木)、4/7(日)、4/18(木)  
花壇の会 4/4(木)  
とんぼのせせらぎ 3/28(木)

### 8回連続講座 くずはの家自然観察指導員養成講座

4月~11月の毎月第三日曜日 9:30~11:45、①②⑧は9:30~15:00

原則全講座参加できる方・費用3,000円(8回分)

- ① 4/21 指導員の心得(足立直義氏)  
くずは峡谷の自然(くずはの広場指導員)
  - ② 5/19 水生生物(勝呂尚之氏)
  - ③ 6/16 地質岩石(門田真人氏)
  - ④ 7/21 動物(長縄今日子氏・予定)
  - ⑤ 8/18 植物(藤吉正明氏)
  - ⑥ 9/15 野鳥(一寸木肇氏)
  - ⑦ 10/20 自然観察会の作り方(吉田直哉氏)
  - ⑧ 11/17 昆虫(岸一弘氏)
- 実習・修了式(くずはの広場指導員)

行事へのお申し込み・お問い合わせは  
電話・FAX・メールで

TEL & FAX 0463(84)7874  
E-mail, kuzuhaie@city.hadano.kanagawa.jp

平成31年4月の休館日とゴールデンウィークの予定

\*休館日 4月1日、8日、15日、22日

\*4/23~5/6の間は休まず開館しています。

http://www.city.hadano.kanagawa.jp/

秦野市のHPの公共施設案内にくずはの家ホームページがあります！



# くずはの広場観察路マップ

2019年3月1日調べ

凡例

△	つぼみ
▲	咲き始め
○	開花
◎	満開
●	咲き終わり
◇	実
◆	熟した実



## 2月の野鳥

(2月2日～3月1日調べ)

- 1、キジバト
- 2、アオサギ
- 3、ダイサギ
- 4、トビ
- 5、カワセミ
- 6、コゲラ
- 7、アカゲラ
- 8、アオゲラ
- 9、モズ
- 10、ハシボソガラス
- 11、ハシブトガラス
- 12、ヤマガラ
- 13、シジュウカラ
- 14、ヒヨドリ
- 15、ウグイス
- 16、エナガ
- 17、メジロ
- 18、ムクドリ
- 19、シロハラ
- 20、ツグミ
- 21、ルリビタキ

## ピックアップ

### 2月の昆虫

- チョウ・ガの仲間**  
 キタテハ  
 テングチョウ  
 ウラギンシジミ  
 クロテンフユシヤク  
 ヒロバフユエダシヤク  
 シロフフユエダシヤク  
 ニトベミノガ(幼虫)
- カメムシの仲間**  
 ツヤアオカメムシ  
 ヨコヅナカメムシ(幼虫)  
 クヌギカメムシの仲間(孵化幼虫)

### カストムシの仲間

- セマダラマグソコガネ  
 カブトムシ(幼虫)  
 ゲンジボタル(幼虫)  
 キノコバエの仲間

### その他の仲間

- コカゲロウの仲間  
 トビケラの仲間  
 ギンヤンマの仲間(ヤゴ)  
 ヒラタアブの仲間



アオイスミレ

## くずはの広場トピックス

**カワツザクラ開花…2月14日**  
 くずはの広場にたった1本植えられたカワツザクラがようやく1輪開花。周辺より春が来るのが遅い峡谷にも、花の季節が近づいて来ました。

**カメムシのお弁当…2月20日**  
 コナラの幹でクヌギカメムシの仲間が孵化し始めました。まだ冬枯れ。何を食べるのか心配していたら、卵を取り巻くゼリーを食べて育つのですって。しかも植物の汁で生きていくための、共生細菌入りですって！

**アオイスミレ…2月25日**  
 春を彩るスミレの中でも真っ先に顔を見せるアオイスミレが、どんぐり山の陽だまりであっちにもこっちにも！ヤマビル対策の、落ち葉掃きの嬉しいおまけのようです。



ルリビタキ メス



ルリビタキ オス